

道内の木材市況概況(令和7年1月)

[主要品目の価格動向]

区分	樹種	形量・品等	仕切場所	全道価格	前月差 (前期差)	市況の動向	素材価格の推移
素材	トドマツ	径30～38cm 長3.65m 品等込	工場着	14,100	0	<p>(道産材) •エゾ・トド原木は、造材時期に入りおおむね順調に入荷。在庫に不足感がない工場が多いが、径級により一部に不足が見られる。市況は弱気配～強保合。全体的に値下がり傾向。</p> <p>•カラマツ原木も、造材時期に入りおおむね順調に入荷。在庫に不足感がない工場が多いが、一部工場で不足径級が発生している。市況は弱含み～強保合。全体的に値下がり傾向。</p>	
	カラマツ	径14～18cm 長3.65m 品等込	工場着	11,500	0		
	カラマツ	径20～28cm 長3.65m 品等込	工場着	13,100	△ 100		
	*エゾマツ	径30～38cm 長3.65m 品等込	工場着	14,300	△ 300		
	*ナラ	径30～38cm 長2.4m 上品等3等	工場着	36,900	3,700		
製材	エゾ・トド	厚10.5cm×幅10.5cm 長3.65m 甲II-2級	工場渡	68,300	0	<p>(道産材) •エゾ・トド製材は、受注減少傾向が継続しているが、一部で受注が増加している。市況は弱保合～保合。</p> <p>•カラマツ製材も荷動きが悪い状況が続いているが、一部で受注が増加している。市況は弱保合～保合。</p> <p>(住宅着工戸数) •12月の新設住宅着工戸数は前年同月比107%。</p>	
	カラマツ	棚包材:定尺	工場渡	41,700	△ 100		
	*ナラ	厚2.7cm×幅15cm上 長2.0m以上 板類1等	工場渡	301,300	4,000		
合板	シナ	厚4mm 幅91cm×長 182cm 2類-1等	間屋着	1,590	0	•市況は保合。	
チップ 原料材	カラマツ	形量・品等込	チップ工 場着	6,800	0	•チップ原料材は保合～強保合。	
	広葉樹	形量・品等込	チップ工 場着	9,000	0	•チップは弱気配～強気配。	
チップ	カラマツ	山棒・剥皮	チップ工 場サイロ下	8,100	0		
	広葉樹	山棒・剥皮	チップ工 場サイロ下	10,600	0		

注1 前月差欄の△印は、値下がりを示す。

注2 価格欄の「-」は、調査項目の変更のため未調査であることを示す。

注3 四半期項目(樹種名の前に「*」を表示)は、当該調査月から直近の調査価格と前期差を示す。

注4 毎年4月に調査対象企業の変更を行っているため、グラフの3～4月価格は接続しないで表示する。